

My Sonic Signature Gold の導入(36)

—バッハを聴く(35)—

1. はじめに

My Sonic Signature Gold の導入として、「バッハを聴く」のシリーズを実施してきており、今回は、バッハ一族のチェンバロ協奏曲を取り上げます。

2. My Sonic Signature Gold の試聴方法

試聴方法は、My Sonic カートリッジの導入(13)と同様とします。

【アナログ盤】

ARCHIV 28MA0020

トレヴァー・ピノック(チェンバロ・指揮)イングリッシュコンソート

J.S.Bach チェンバロと弦楽のための協奏曲 BWV1052

J.S.Bach チェンバロと弦楽のための協奏曲 BWV1053

J.S.Bach チェンバロと弦楽のための協奏曲 BWV1054

【CD】

harmonia mundi HMC 901772

ラファエル・アルパーマン(チェンバロ・指揮)ベルリン古楽アカデミー

Wilhelm Friedemann Bach

チェンバロと弦楽と通奏低音のための協奏曲 Fk43

3. My Sonic Signature Gold の試聴結果

ピノック指揮イングリッシュコンソートのアナログ盤は、アナログとは思えないほど明晰な音で、チェンバロの一音一音が澄み切って聴こえます。

アルパーマン指揮ベルリン古楽アカデミーの CD は、J.S.Bach の長男の W.F.Bach の曲ですが、さっぱりとした爽やかな曲で、音も繊細な表現をよく再現しています。

4. まとめ

J.S.Bach のアナログ盤と W.F.Bach の CD のチェンバロ曲は、ともにチェンバロの音がよく捉えられており、チェンバロ曲の魅力を伝えてくれます。

以上